

# 新聞販売店の事業者の皆様へ

## 朝刊配達中の労働災害が多発しています。

### 労働者の命を守るための行動を実践してください。

令和2年6月末時点の三重県内の新聞販売業における休業4日以上の死傷者数は、死亡者1人を含む26人、対前年同月比で2.3倍と急増しています。そのうち、交通労働災害が約6割、転倒災害が約2割を占め、すべてが朝刊配達中に発生しています。さらに50歳以上の死傷者が約8割、経験期間3年未満の死傷者が約3割を占めています。

このチェックリストを活用して、①交通労働災害の防止、②転倒災害の防止、③中高年齢者の労働災害の防止、④経験年数が短い労働者の労働災害の防止を徹底しましょう。



## 1 交通労働災害の防止

交通労働災害は、二輪車による**朝刊配達中**に、出会い頭の衝突、路上におけるスリップ、路上障害物との接触、鹿などの動物との接触等により発生しています。

**事業者は労働者に対して次の事項を行わせてください。**

- ①交差点では、左右の安全を確認すること。  
(信号機のない交差点では、出会い頭の衝突の危険性が高くなります。)
- ②濡れた路面、白線表示、マンホール、砂利道の走行は可能な限り回避すること。  
(やむを得ず走行する場合はアクセル、ブレーキ、ハンドルを慎重に操作すること。)
- ③前方の安全状況の確認を徹底すること。
- ④かもしれない運転を実施すること。  
(鹿や猫などの動物が突然飛び出すかもしれないことを意識して運転すること。)
- ⑤交通ルールを厳守すること。
- ⑥二輪車のライトを常時点灯すること。
- ⑦蛍光・反射ベスト等を着用し、運転者が認識しやすい服装をすること。



## 2 転倒災害の防止

転倒災害は、**朝刊配達中**に、配達先での段差や障害物のつまづき、濡れた通路や砂利での足のすべり等により発生しています。

**事業者は労働者に対して次の事項を行わせてください。**

- ①歩行中、足元の確認を徹底して、つまづきを防止すること。
- ②すべりにくい靴を使用すること。
- ③時間に余裕を持って行動すること。

## 3 中高年齢者の労働災害の防止

中高年齢者の労働災害は、二輪車運転中や歩行中に、障害物などをきっかけにバランスを崩すことや目測を誤ることにより発生する傾向があります。

労働災害発生率は中高年齢層で相対的に高くなっています。

**事業者は次の事項を実施してください。**

- ①再雇用や再就職により経験のない業務に従事する場合、特に丁寧な職業訓練を実施すること。
- ②中高年齢者対象の安全教育では、時間をかけ、写真や図など文字以外の情報を活用して、作業内容とリスクの理解を促進させること。  
(「職場の安全サイト」を活用ください。) ※「職場の安全サイト」には、災害事例やヒヤリハット事例が掲載されています。
- ③中高年齢者の健康や体力の状況を把握すること。
- ④敏捷性や持久性、筋力の低下等の中高年齢者の特性を考慮して、作業内容や勤務形態を検討すること。
- ⑤中高年齢者が職場で気づいた安全に関するリスクや働く上で負担に感じていること、自身の不調等を相談できる職場風土を構築すること。

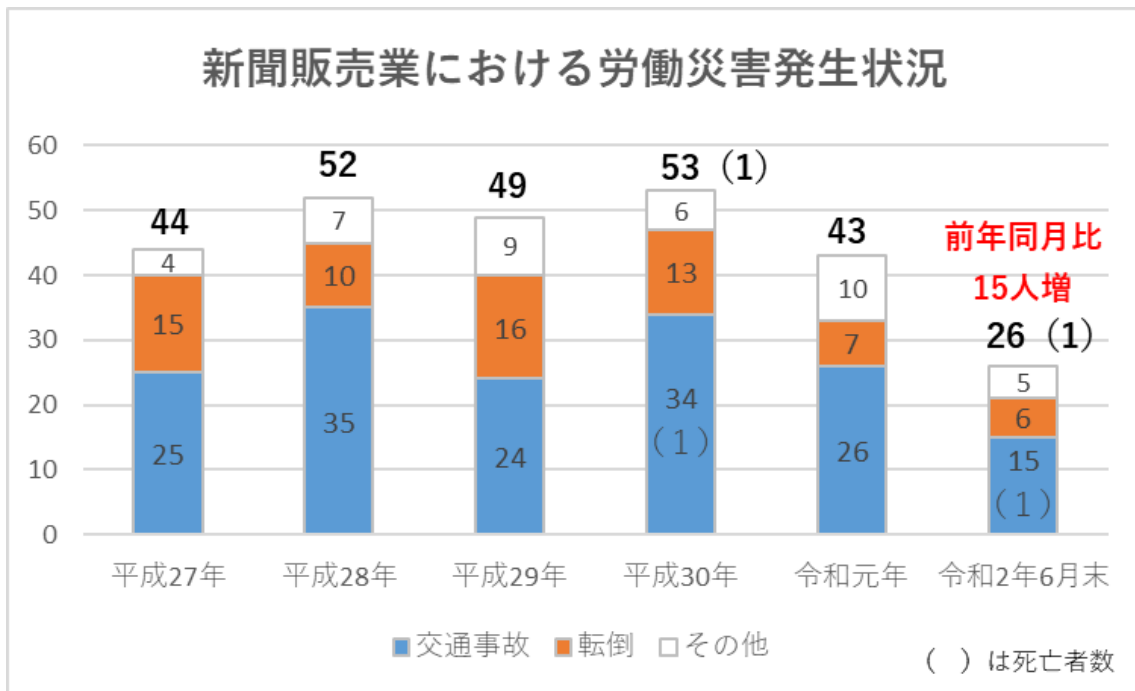
## 4 経験年数が短い労働者の労働災害の防止

経験年数が短い労働者の労働災害は、その半数以上が交通労働災害、中高年齢者の労働災害となっています。交通労働災害、転倒災害、中高年齢者の労働災害の防止を徹底するとともに、安全教育を丁寧に実施しましょう。

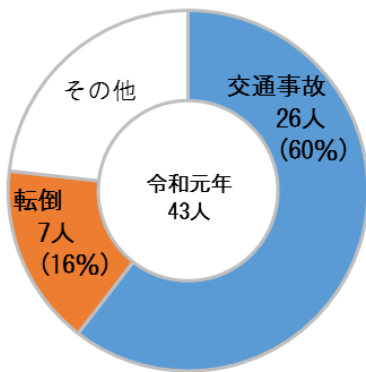
**事業者は次の事項を実施してください。**

- ①前記の交通労働災害の防止、転倒災害の防止及び中高年齢者の労働災害の記載事項を実施すること。
- ②このリーフレットや「職場の安全サイト」を活用する等により、全労働者に安全教育を実施するとともに、経験年数の短い労働者に対しては丁寧に実施すること。
- ③危険マップの作成やミーティングなどにより、危険情報を共有すること。

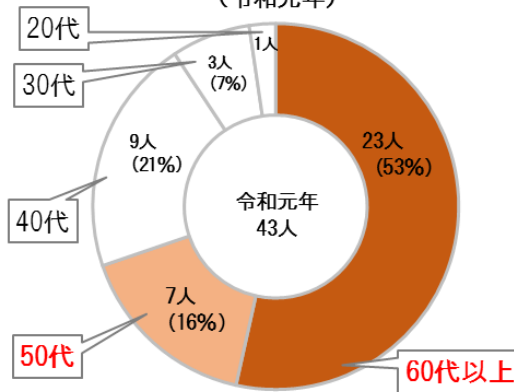
# 新聞販売業における労働災害発生状況



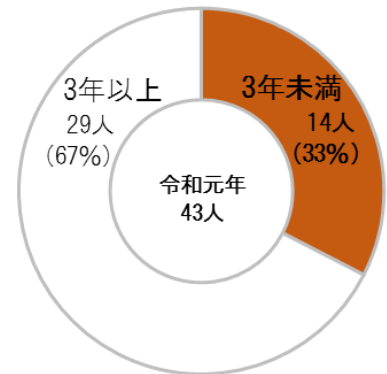
令和元年 労働災害発生状況



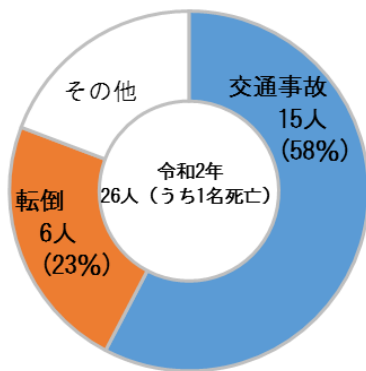
年代別災害発生状況 (令和元年)



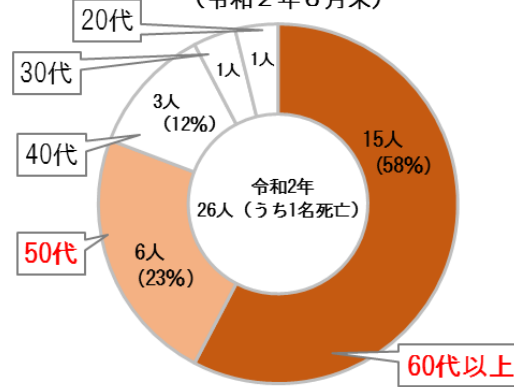
経験年数による労働災害発生状況 (令和元年)



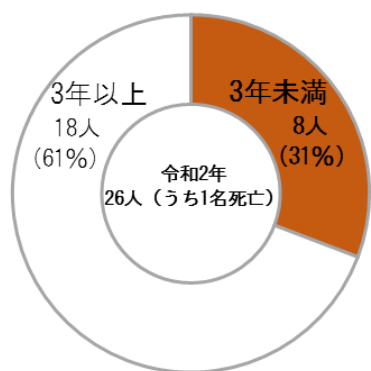
令和2年 労働災害発生状況



年代別災害発生状況 (令和2年6月末)



経験年数による労働災害発生状況 (令和2年6月末)



## 新聞販売業における災害事例

発生年月	被災者の職種・年齢・経験年数	災害発生状況
令和2年3月	配達員・60代・13年	被災者は、バイクを運転し、朝刊を配達していたところ、信号機のない交差点において、軽自動車と出会い頭に衝突し、死亡した。
令和2年5月	配達員・50代・26年	被災者は、配達先に朝刊を届けるため、小走りで郵便受けに向かっていったところ、地面に置かれた建設資材につまづいて転倒した。
令和2年1月	配達員・60代・11年	被災者は、バイクを運転し、朝刊を配達していたところ、角を曲がる時に、目測を誤りブロック塀に衝突し、右足踵を骨折した。
令和2年2月	配達員・40代・6か月	被災者は、バイクを運転し、朝刊を配達していたところ、マンホール上でブレーキをかけて、後輪が滑り転倒した。

# 新聞配達の業務に従事する皆様へ

## 命を守る行動を実践しましょう。

朝刊配達中は特に注意してください。

### 交通事故の防止

- ①交差点では、左右の安全を確認すること。  
(信号機のない交差点では、出会い頭の衝突の危険性が高くなります。)
- ②濡れた路面、白線表示、マンホール、砂利道の走行は可能な限り回避すること。  
(やむを得ず走行する場合はアクセル、ブレーキ、ハンドルを慎重に操作すること。)
- ③前方の安全状況の確認を徹底すること。
- ④かもしれない運転を実施すること。  
(鹿や猫などの動物が突然飛出すかもしれないことを意識して運転すること。)
- ⑤交通ルールを厳守すること。
- ⑥二輪車のライトを常時点灯すること。
- ⑦蛍光・反射ベスト等を着用し、運転者が認識しやすい服装をすること。



### 転倒災害の防止

- ①歩行中、足元の確認を徹底して、つまづきを防止すること。
- ②すべりにくい靴を使用すること。
- ③時間に余裕を持って行動すること。



### 身体機能の維持

- (身体機能の変化が労働災害にリスクにつながります。)
- ①日ごろからストレッチ等の運動に取り組みましょう。
  - ②適正体重を維持しましょう。
  - ③栄養バランスの良い食事を摂取しましょう。

